

# 福井県感染症発生動向調査速報

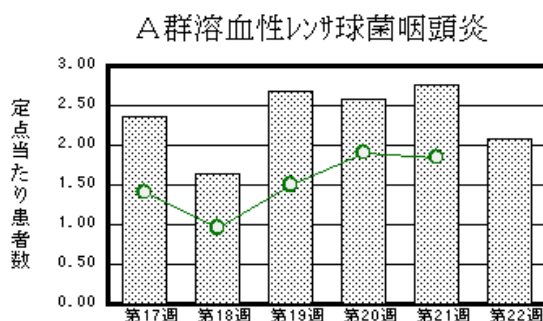
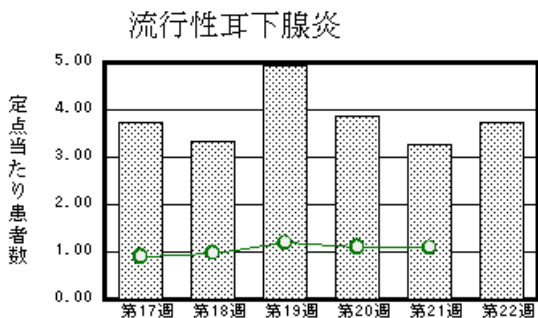
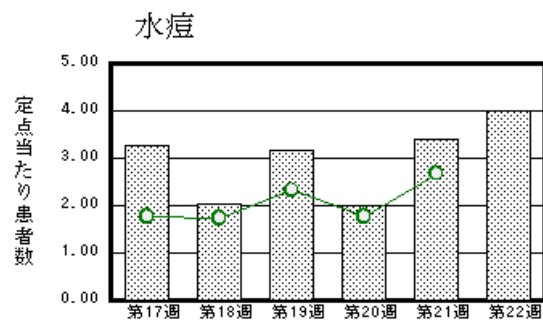
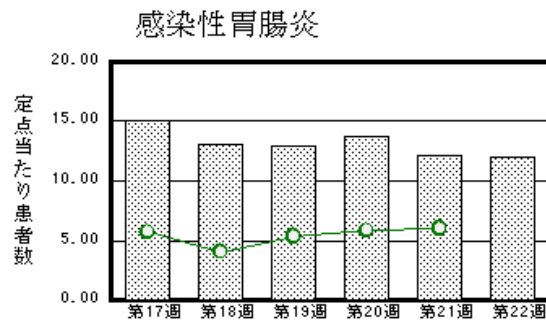
<<平成17年>>

<週報> 第22週 (平成17年5月30日～6月5日)  
<月報> 第5月 (平成17年5月1日～5月31日)

発行日：平成17年6月8日  
発行：福井県健康福祉部健康増進課  
福井県衛生環境研究センター  
kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎263名(11.95名) 水痘88名(4.00名) 流行性耳下腺炎82名(3.73名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎46名(2.09名) 咽頭結膜熱18名(0.82名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(263名) 水痘(88名) 流行性耳下腺炎(82名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(46名) 咽頭結膜熱(18名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は263名です。定点あたり患者報告数は減少しています(12.18名 11.95名)。地域別にみると福井地区21.71名、奥越地区11.50名、二州地区10.00名、坂井地区8.00名、丹南地区6.20名、若狭地区1.50名の順となっています。
- 【水痘】報告数は88名です。定点あたり患者報告数は増加しました(3.41名 4.00名)。地域別にみると福井地区6.00名、二州地区4.67名、丹南地区3.60名、奥越地区3.50名、坂井地区1.67名、若狭地区1.00名の順になっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は82名です。定点あたり患者報告数は増加しています(3.27名 3.73名)。地域別にみると坂井地区7.67名、丹南地区4.20名、福井地区3.71名、若狭地区・奥越地区3.00名となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は46名です。定点あたり患者報告数は減少しました(2.77名 2.09名)。地域別にみると奥越地区7.50名、福井地区2.43名、二州地区2.00名、丹南地区1.40名、坂井地区0.33名となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。  
各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2005年第20週号(5月16日～5月22日)要点

発生動向総覧	<第20週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点あたり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向 <4月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症・結核について
注目すべき感染症	<風しん> 2004年の総報告数/定点あたり報告数は4,248人/1.40人で、2000年以降では最多であった
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2005年/インフルエンザウイルス 2005年第17週以降
速報	冬季に保育園で発生した腸管出血性大腸菌O26による集団感染事例-宮城県
海外感染症情報	イエメンでのポリオ流行/アンゴラでのマールブルグ病流行-更新/コンゴ共和国でエボラ出血熱流行/ルウェー南部でレジオネラ症の市中感染発生/フランスのリヨンにおけるレジオネラ症集団感染発生
感染症の話	<髄膜炎菌性髄膜炎> わが国においては、終戦前後に4,000例を超える報告があったが、1990年に入ると一桁台にまで減少した

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 報告はありませんでした。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 5類感染症(週報分)]      平成17年 第 22 週      平成17年5月30日(月) ~ 平成17年6月5日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(21週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	3 0.27				5 1.67		8 0.25	16 0.5	2182 0.46
小児科 (22)	RSウイルス感 染症									25 (20週)
	咽頭結膜熱	12 1.71	2 0.67	2 0.67		1 0.5	1 0.2	18 0.82	28 1.27	1277 0.42
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	17 2.43	1 0.33	6 2		15 7.5	7 1.4	46 2.09	61 2.77	5657 1.85
	感染性胃腸炎	152 21.71	24 8.00	30 10	3 1.5	23 11.5	31 6.2	263 11.95	268 12.18	18357 6.02
	水痘	42 6.00	5 1.67	14 4.67	2 1	7 3.5	18 3.6	88 4.00	75 3.41	8184 2.68
	手足口病	4 0.57	4 1.33				1 0.2	9 0.41	4 0.18	1758 0.58
	伝染性紅斑	3 0.43	5 1.67			1 0.5	2 0.4	11 0.50	4 0.18	1227 0.40
	突発性発しん	3 0.43	1 0.33	1 0.33		3 1.5	1 0.2	9 0.41	17 0.77	2313 0.76
	百日咳								2 0.09	42 0.01
	風しん									18 0.01
	ヘルパンギー ナ	4 0.57		2 0.67			2 0.4	8 0.36	20 0.91	2164 0.71
	麻しん(成人麻し んを除く)									16 0.01
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎	26 3.71	23 7.67		6 3	6 3	21 4.2	82 3.73	72 3.27	3332 1.09
	急性出血性結膜 炎									18 0.03
基幹 (6)	流行性角結膜 炎								2 0.67	580 0.90
	細菌性髄膜炎									5 0.01
	無菌性髄膜炎	2 1.00						2 0.33	1 0.17	8 0.02
	マイコプラズマ肺 炎									114 0.24
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									5 0.01
成人麻しん									0	

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第20週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第22週 平成17年5月30日(月)～平成17年6月5日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				5	1			2						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満		1		11	3	2		4					2	12ヶ月未満								
1歳	1	1歳		7		37	20	1	2	2			1	3	1歳									
2歳		2歳		2	2	40	22			1			2	13	2歳									
3歳	3	3歳		2	6	41	21	3	2				2	16	3歳									
4歳		4歳		1	9	24	13		1				2	17	4歳					1				
5歳		5歳		3	5	16	6							9	5歳									
6歳		6歳		2	6	24		1	1				1	5	6歳					1				
7歳		7歳			6	15		2	2					5	7歳									
8歳		8歳			2	8			2					5	8歳									
9歳		9歳			4	10								2	9歳									
10～14歳	1	10～14歳			5	18	2		1					4	10～14歳									
15～19歳		15～19歳				5									15～19歳									
20～29歳	1	20歳以上			1	9								1	20～29歳									
30～39歳															30～39歳									
40～49歳	1														40～49歳									
50～59歳															50～59歳									
60～69歳	1														60～69歳									
70～79歳															70歳以上									
80歳以上																								
合計	8	合計		18	46	263	88	9	11	9			8	82	合計					2				
前期計	16	前期計		28	61	268	75	4	4	17	2		20	72	前期計			2		1				
当期間/前期	0.5	当期間/前期		0.64	0.75	0.98	1.17	2.25	2.75	0.53	0	***	0.4	***	1.14	当期間/前期	***		0	***	2	***	***	***
増減数	-8	増減数		-10	-15	-5	13	5	7	-8	-2		-12	10	増減数			-2		1				

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき



福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成17年5月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		9			1		8		9	9	2				
坂井	1			2				1		3		0				
二州	1			2						2		1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	8		1				2		11		1				
合計	5	8	9	5		1		11		25	9	6	29	9		38
前期計	5	6	7			3		9		18	7	6	29	10		39
当期間/前期		1.33	1.29	***	***	0.33	***	1.22	***	1.39	1.29		1	0.9	***	0.97
増減数		2	2	5		-2		2		7	2		0	-1	0	-1

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		5			1		4		5	5	2				
坂井	1			2				1		3		0				
二州	1			2						2		1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	8		1				2		11		1				
合計	5	1.6	1.8	1	0	0.2	0	2.2	0	5	1.8	6	4.83	1.5	0	6.33
全国4月	922	1.23	1.64	0.33	0.55	0.33	0.27	1.01	0.23	2.9	2.69	470	3.89	1.2	0.09	5.18

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													2			2
1歳~4歳													2	5		7
5歳~9歳																
10歳~14歳																
15歳~19歳		2	2							2	2					
20歳~24歳		1	4	2						3	4					
25歳~29歳		1	3	2				3		6	3					
30歳~34歳						1		3		4				1		1
35歳~39歳		3						4		7						
40歳~44歳		1						1		2						
45歳~49歳																
50歳~54歳																
55歳~59歳														2		2
60歳~64歳													4			4
65歳~69歳													1			1
70歳以上				1						1			20	1		21
合計		8	9	5		1		11		25	9		29	9		38
前期計		6	7			3		9		18	7		29	10		39
当期間/前期		1.33	1.29	***	***	0.33	***	1.22	***	1.39	1.29		1	0.9	***	0.97
増減数		2	2	5		-2		2		7	2			-1		-1

\*\*\*は前期計が 0 のとき